

第8回看護理工学会学術集会 開催のご挨拶

第8回看護理工学会学術集会

大会長 長倉 俊明

大阪電気通信大学 医療健康科学部 医療科学科



急遽 Web 開催となってしまったために学会開催のご案内が遅くなりましたことをお詫び申し上げます。大会テーマは「自律的かつ協調的な看護ケアを目指して」として、皆様のお越しを、新たな試みも含めて色々と準備してお待ちしていましたが、臨床の最前線に対応されている皆様や、昨今の社会状況を鑑みますと Web 開催は仕方ありません。皆様と直接お会いできないことが残念ですが、大変ご負担をかけますが、今後のコロナ以降の臨床や学問の発展のためリモート学術集会の、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。皆様と共に看護理工学の発展のため、ご参加とご協力を宜しく願います。

学会概略

会議名：第8回看護理工学会学術集会

The 8th Annual Meetings of Nursing Science and Engineering

会期：2020年10月24日（土）、25日（日）

会場：オンライン開催

参加費：一般 5000円

学生 2000円

事務局・お問合せ先：

第8回看護理工学会学術集会 事務局

E-mail: kangorikoosaka8@gmail.com

役員一覧

大会長 : 長倉 俊明 (大阪電気通信大学 医療健康科学部 医療科学科)

副大会長 : 高橋 弘枝 (公益社団法人 大阪府看護協会)

副大会長 : 樋之津 淳子 (札幌市立大学 看護学部 基礎看護学)

実行委員長 : 石井 豊恵 (神戸大学大学院 保健学研究科 看護学領域 実践看護学)

実行委員 : 生田 幸士 (立命館大学ファジイシステム研究所 大阪大学 東京大学)

林 拓世 (藍野大学)

川合 真子 (鈴鹿医療科学大学)

木戸倫子 (大阪大学医学系研究科保健学専攻)

プログラム委員長 : 吉本 佳世 (大阪市立学 工学研究科 電子情報系専攻)

プログラム委員 : 野口 博史 (大阪市立学 工学研究科 電子情報系専攻)

企画委員長 : 山田 憲嗣 (広島工業大学)

企画委員 : 齋藤いずみ (神戸大学)

岡山 久代 (筑波大学)

岡田 志麻 (立命館大学)

金村 米博 (独立行政法人 国立病院機構 大阪医療センター)

広報委員長 : 岡崎 俊彦 (大阪大学)

WEB担当委員長 : 岡田 武夫 (公益財団法人 大阪府保健医療財団 大阪がん循環器病予防センター)

WEB担当委員 : 伏井 義人 (医真会八尾総合病院)

協賛団体

協賛団体 :

大阪大学 医学部 保健学科

協賛企業 :

株式会社 ケアコム

株式会社 ファインデックス

シスメックス 株式会社

富士フイルム 株式会社

(50 音順)

Zoom アプリケーションのインストールと各種設定について

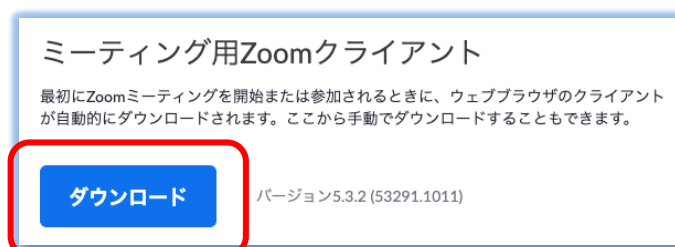
【 対象：すべての参加者 】

この度は、第 8 回看護理工学会学術集会（以下、集会）への参加をお申し込み頂きまして有り難うございます。この度の集会は新型コロナウイルスの影響を鑑み、Zoom によるオンライン開催となりました。集会に参加されます皆様におきましては、事前に Zoom のインストールと設定をお願い致します。

【手順 1】 Zoom アカウントの作成とアプリケーション（以下、Zoom アプリ）のインストール

（既に所有されている方は手順 2 にお進み下さい）

1. Zoom の HP (<https://zoom.us/>) に移動。
2. HP 右上にある「サインアップは無料です」よりアカウントを作成（個人、業務上のアドレス、Google のアドレスなどが利用可能です）。
3. Zoom アプリをインストール。
(<https://zoom.us/download>)




【手順 2】 Zoom アプリのアップデート <重要>

1. Zoom アプリを起動。
2. サインインを選択し、登録したアカウントでログイン。
3. ホーム画面右上のアカウントのアイコンをクリック。
4. 「アップデートを確認」し、最新版にアップデート。

※ Zoom アプリは必ず最新版をご利用下さい。



【手順 3】 ビデオとオーディオの確認・調整

1. Zoom アプリホーム画面右上の歯車マーク  より、以下の設定を確認と調整。
2. 【ビデオ】内蔵もしくは外付けのカメラより画面出力を確認。
3. 【オーディオ】「スピーカーのテスト」よりテスト音、「マイクのテスト」よりマイク出力を確認・調整。

【手順 4】 表示名の変更 <重要>

1. Zoom アプリホーム画面右上のアイコンをクリック。
2. 「自分のプロフィール」をクリック → ブラウザが起動。
3. Zoom の HP 上で登録したアカウントでログイン。
4. 左のメニュー「プロフィール」をクリック
5. 「編集」をクリックし、「姓」と「名」を以下の様に変更する。
「姓」の欄： 【所属】 例) 【看護理工学会】
「名」の欄： 姓・名 例) かんご・りこう



「姓」と「名」はひらがなでご入力下さい。

大会1日目：24日（土）

9:00				
9:30	開会式・学会のまわり方			
10:00	シンポジウム 看護の可視化			ポスター閲覧（全演題）
10:30	座長：齋藤 いずみ（神戸大学大学院保健学研究科）			
11:00	演者：齋藤 いずみ（神戸大学大学院保健学研究科）、大滝 千文（神戸大学大学院保健学研究科）、 和泉 慎太郎（神戸大学）、三輪 洋靖（産業技術総合研究所）、 西川 美樹（神戸大学大学院保健学研究科・森ノ宮医療大学助産学専攻科）、 平井 慎一（立命館大学）			
11:30				
12:00				
12:30				
13:00	ポスターセッション1	ポスターセッション2		
13:30	看護機器(1)	生体信号(1)		
14:00	P1-01～P1-10	P2-01～P2-07		
14:30				
15:00	ポスターセッション3	ポスターセッション4	ポスターセッション5	
15:30	周産期	生体信号(2)	シミュレーション、VR、 ロボティクス	
16:00	P3-01～P3-05	P4-01～P4-06	P5-01～P5-05	
16:30	ポスターセッション6	ポスターセッション7		
17:00	診断・治療	看護機器(2)、 福祉・リハビリ、介護		
17:30	P6-01～P6-06	P7-01～P7-08		
18:00	懇親会			

大会2日目：25日（日）

9:00	<p>パネルディスカッション 研究者全員が知っておきたい企業とのつながり方</p> <p>座長：太田 裕治（お茶の水女子大学生生活科学部 人間・環境科学科）、 松井 優子（公立小松大学 保健医療学部）</p> <p>演者：松本 勝（東京大学）、楠田 佳緒（東京女子医科大学）、四谷 淳子（福井大学）、 隅田 剣生（株式会社 産学連携研究所）</p>		ポスター閲覧 （全演題）	
9:30				
10:00				
10:30				
11:00	<p>ポスターセッション 8</p> <p>情報技術</p> <p>P8-01～P8-08</p>	<p>ポスターセッション 9</p> <p>看護技術(1)、環境・滅菌</p> <p>P9-01～P9-08</p>		
11:30				
12:00				
12:30				
13:00	<p>ポスターセッション 10</p> <p>公衆衛生、統計学、 医療経済、AI</p> <p>P10-01～P10-10</p>			
13:30				
14:00				
14:30				
15:00	<p>シンポジウム 医看工芸連携による共創コミュニケーションと知的財産マインドの醸成</p> <p>座長：生田 幸士（立命館大学・ファジイシステム研究所・大阪大学・東京大学）</p> <p>演者：吉田 悦子（大阪大学知的基盤総合センター）</p>			
15:30				
16:00	<p>総会</p>			
16:30	<p>閉会式</p>			
17:00				

大会1日目：24日（土）

シンポジウム 看護の可視化

10:00～11:30

座長：齋藤 いずみ（神戸大学大学院保健学研究科）

「看護学研究者と工学研究者の出会い」で可能になる研究成果と道のり

齋藤 いずみ（神戸大学大学院保健学研究科）

情報通信技術を活用した看護時間・看護行為の測定

大滝 千文（神戸大学大学院保健学研究科）

ICT 機器を用いた看護可視化についての検討

和泉 慎太郎（神戸大学）

介護の可視化から看護の可視化へ - サービス工学に基づく取り組みと課題 -

三輪 洋靖（産業技術総合研究所）

工学研究者との共同を通しての気づきと具現化した看護学研究者の課題

西川 美樹（神戸大学大学院保健学研究科・森ノ宮医療大学助産学専攻科）

看護研究にロボティクスが貢献するためには

平井 慎一（立命館大学）

総合討論

大会1日目：24日（土）

ポスターセッション1 看護機器(1)

13:00～14:30

座長：村山 陵子（東京大学大学院医学系研究科）

- P1-01 目視困難な末梢静脈可視化のための最適な光波長
木森 佳子（石川県立看護大学）
- P1-02 接触検知による点滴等自己抜去防止システムの開発 ―誤報を減らすための日常生活動作の検証―
雨宮 歩（千葉大学大学院看護学研究科）
- P1-03 保湿剤の塗布方法の違いによる踵部の皮膚生理機能の変化：テープストリッピング法による皮膚バリア機能低下モデルでの検証
向井 加奈恵（金沢大学医薬保健研究域）
- P1-04 健常者におけるスモールチェンジが睡眠に与える影響
田中 楓美（千葉大学看護学部）
- P1-05 下腿骨格筋における組織間液量のエコー輝度を用いた評価可能性の検討
土屋 紗由美（金沢大学大学院医薬保健学総合研究科）
- P1-06 A new high sensitive method for measuring toe contact area while walking
JIN YINGJIE（金沢大学）
- P1-07 ラピッドプロトタイピングの手法を用いた内シャント造設術のIC向け電子模型ツールの製作と試用
渡邊 静佳（慶應義塾大学病院看護部）
- P1-08 Abdominal massage effect evaluation sensor
傅 鵬涛（金沢大学）
- P1-09 セラミックボールを用いた足温機器による自律神経と気分への影響―症例報告―
松井 優子（公立小松大学保健医療学部）
- P1-10 ニーズ解釈のための網羅的な課題整理手法の提案
桑名 健太（東京電機大学工学部）

大会1日目：24日（土）

ポスターセッション2 生体信号(1)

13:00～14:30

座長：山田 憲嗣（広島工業大学工学部）

P2-01 透析患者のシャント音自動計測に向けた調査研究

苗村 潔（東京工科大学）

P2-02 味刺激およびフレーバーの種類における皮膚電気反応変化の検証

内山 美枝子（新潟大学大学院保健学研究科）

P2-03 夜間の心拍変動による睡眠の質を示す客観的指標の提案

増田 葉月（立命館大学大学院理工学研究科）

P2-04 黄体期における月経前症候群を示す女性の気分と N-back 課題遂行能の特徴

青木 真希子（筑波大学大学院・神奈川工科大学）

P2-05 脳波を用いた逐次的快・不快感情推定

岩永 柁輝（立命館大学大学院理工学研究科）

P2-06 日常動作アシストを目指した上肢筋の筋疲労検出

栗本 幸典（立命館大学大学院理工学研究科）

P2-07 無拘束心拍計測によるストレス推定

大竹 諒（立命館大学大学院理工学研究科）

大会1日目：24日（土）

ポスターセッション3 周産期

14:40～16:10

座長：岡山 久代（筑波大学医学医療系）

P3-01 骨盤底の機能評価における新型PFMトレーナーの妥当性の検討

内藤 紀代子（びわこ学院大学教育福祉学部）

P3-02 小児看護領域の排泄ケア(採尿)の困難・工夫点と排泄センサシステムに対するニーズ調査

志摩 未来（筑波大学大学院人間総合科学学術院）

P3-03 仰臥位における新生児の頭部体圧と寝具の高さおよび沈み込みの深さの関係～新生児モデル人形を用いた圧測定～

西村 舞（筑波大学大学院人間総合科学学術院）

P3-04 性成熟期女性の性周期に伴う気分の縦断変化－Premenstrual Syndromeの有無による比較－

星野 美春（順天堂大学医学部附属順天堂医院）

P3-05 情報通信機器を活用した総合周産期母子医療センター夜勤帯シフトにおける助産師の滞在場所と滞在時間の分析

西川 美樹（神戸大学大学院 保健学研究科・森ノ宮医療大学 助産学専攻科）

大会1日目：24日（土）

ポスターセッション4 生体信号(2)

14:40～16:10

座長：林 拓世（藍野大学医療保健学部）

P4-01 味・香り刺激に対する美味しさの主観評価と瞳孔反応
谷保 有紀（新潟大学工学部）

P4-02 表面電極による運動/感覚神経信号検出に関する基礎検討
家門 優光（立命館大学大学院理工学研究科）

P4-03 非接触睡眠段階推定技術の開発
家門 優光（立命館大学大学院理工学研究科）

P4-04 スピーチ課題に伴う疲労状態の違いによる脳機能活動の評価
林 拓世（藍野大学医療保健学部臨床工学科）

P4-05 看護学生を対象とした課題遂行時のマインドフルネスによる脈波の評価
藤後 栄一（兵庫大学・兵庫県立大学大学院）

P4-06 バイタルデータアート化システムの開発
水野 佑哉（立命館大学理工学部）

大会1日目：24日（土）

ポスターセッション5 シミュレーション、VR、ロボティクス

14:40～16:10

座長：野口 博史（大阪市立大学大学院工学研究科）

P5-01 乳幼児点滴時の血栓形成機構解明のための静脈採血手技モデルを用いた点滴針の穿刺力計測と接触応力の数値シミュレーションによる血管壁刺激の評価

宮村 裕子（鹿児島純心女子大学看護栄養学部・九州工業大学大学院生命体工学研究科）

P5-02 バーチャルリアリティ(VR)利用セラピーのためのVR機器の評価に関する研究

伊藤 文子（帝京大学医療技術学部看護学科）

P5-03 複眼撮像素子を用いた触覚デバイスの開発

富樫 涼太（広島工業大学工学部）

P5-04 患者の負担を減らす取出し手術不要の体内埋込型投薬デバイス

井上 佳則（立命館大学・ファジイシステム研究所・大阪大学・東京大学）

P5-05 高安全性医用ロボットへの応用を目指した光学式屈曲センサの開発

井上 佳則（立命館大学・ファジイシステム研究所・大阪大学・東京大学）

大会1日目：24日（土）

ポスターセッション6 診断、治療

16:20～17:50

座長：岡田 武夫（大阪がん循環器病予防センター）

- P6-01 超音波画像を用いた下肢静脈瘤の自動診断のための研究
藤田 直大（大阪電気通信大学医療福祉工学部）
- P6-02 Development of an in vitro model of urinary infections to study the mechanisms leading to incontinence-associated dermatitis in patients with urinary incontinence
Sofoklis Koudounas（東京大学大学院医学系研究科）
- P6-03 生体インピーダンス法を用いた心不全の診断
田邊 晃史（大阪電気通信大学医療福祉工学部）
- P6-04 新規がん支持療法の開発に向けてゲノム編集によって作製した蛍光唾液腺マウスの解析
推名 祐美（山形大学大学院医学系研究科）
- P6-05 フォトニック DNA ナノマシンによる低侵襲ドラッグサージェリシステムの構築
沖川 一平（広島工業大学大学院）
- P6-06 連続的濾過係数計測器
山口 湧斗（大阪電気通信大学）

大会1日目：24日（土）

ポスターセッション7 看護機器(2)、福祉・リハビリ、介護

16:20～17:50

座長：山下 和彦（了徳寺大学健康科学部）

- P7-01 緩衝素材を装着した寝衣の体圧分散効果の検証
百瀬 亜希帆（千葉大学医学部附属病院）
- P7-02 車いすアスリートのための体脂肪率推定法の開発
安藤 有瑠聡（東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻）
- P7-03 AI搭載ワイヤレス超音波診断装置を用いた排尿ケアの実施による看護業務改善効果
脇田 早苗（東京大学医学部附属病院）
- P7-04 高齢者の自立した排泄動作を支援する機器の開発
有馬 千香子（芝浦工業大学 大学院理工学研究科）
- P7-05 順伝播型ニューラルネットワークを用いた足底圧からの転倒可能性推定方法の検討
川田 碧（お茶の水女子大学人間文化創成科学研究科）
- P7-06 ジェロンテクノロジースマート見守りシステム
坂本 圭汰（広島工業大学大学院）
- P7-07 ジェロンテクノロジーにおけるスマート高濃度酸素ポンプシステムの開発
檜和田 貫児（広島工業大学工学部）
- P7-08 スマートモビリティシステムの構築
須賀 悠揮（広島工業大学工学部）

大会2日目：25日（日）

パネルディスカッション 研究者全員が知っておきたい企業とのつながり方

9：30～10：30

座長：太田 裕治（お茶の水女子大学生生活科学部 人間・環境科学科）

松井 優子（公立小松大学 保健医療学部）

社会連携講座における企業との共同研究

松本 勝（東京大学大学院医学系研究科社会連携講座イメージング看護学）

次世代委員会主催ワークショップによる企業連携の試み

楠田 佳緒（東京女子医科大学）

互いの尊重と信頼、そして着実な成果！

四谷 淳子（福井大学学術研究院医学系部門）

産学連携による医療機器開発

隅田 剣生（株式会社産学連携研究所）

討論

第8回看護理工学会学術集会 教育委員会

パネルディスカッション視聴者アンケート

QRコードにアクセスしてください。



<https://forms.gle/depZCmJCQpWyYJ6M6>

大会2日目：25日（日）

ポスターセッション8 情報技術

10:40～12:10

座長：森 武俊（東京大学大学院医学系研究科）

- P8-01 ナースコール発報数が多い患者が病棟全体の発報規則に及ぼす影響の検証
福重 春菜（神戸大学大学院保健学研究科）
- P8-02 With コロナ時代のオンラインフィットネスシステムの開発と検証
王 天一（立命館大学理工学部）
- P8-03 皮膚真菌叢解析における解析ソフトウェア Qiime2 の評価
大貝 和裕（金沢大学医薬保健研究域）
- P8-04 携帯型エコーによる訪問看護アセスメントと ICT を活用した連携
保坂 明美（訪問看護ステーションフレンズ）
- P8-05 看護師の勤務表作成支援のための勤務パターン分析
仲島 圭将（大阪大学大学院医学系研究科）
- P8-06 スキンテア重症度判断支援プロトタイプ Web アプリケーション
野口 博史（大阪市立大学大学院工学研究科電子情報系専攻）
- P8-07 量子コンピュータを用いた視覚支援情報提示のシステムの考案
白瀬 尋也（広島工業大学大学院）
- P8-08 看護師の記録作業を低減する出生後入院中の新生児の体重経過記録システムの提案
池田 彰希（東京電機大学大学院工学研究科）

大会2日目：25日（日）

ポスターセッション9 看護技術(1)、環境・滅菌

10:40～12:10

座長：須釜 淳子（金沢大学新学術創成研究機構）

- P9-01 機器を用いた病棟看護師への Time and Motion Study：文献レビュー
本岡 夏子（神戸大学大学院保健学研究科）
- P9-02 穿刺困難血管におけるエコーガイド下穿刺の有用性～エコーガイド下穿刺 51,031 回の経験より～
平山 遼一（医療法人 高橋内科クリニック）
- P9-03 アンプルカット動作における指先軌道について
平野 方子（武庫川女子大学看護学部）
- P9-04 手術後患者の疼痛に関連する背景因子の探索-テキストマイニングによる看護記録の分析-
芝 紘一（横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻）
- P9-05 肌質における自己認識と実測値との差異
祐野 瞳（横浜市立大学大学院医学研究科看護学専攻）
- P9-06 頬部・口腔モデル内に設置した下顎左右の歯牙に力学センサを有する口腔ケアシミュレータの
作製
山下 敬（滋賀医科大学医学部看護学科）
- P9-07 酸化チタンによる化学物質の酸化分解反応の効率化の検討
山村 隆晟（大阪電気通信大学）
- P9-08 新型コロナウイルス感染阻止に関する研究開発
鈴木 康司（株式会社シーライブ）

大会2日目：25日（日）

ポスターセッション10 公衆衛生、統計学、医療経済、AI

13:20～14:50

座長：大野 ゆう子（大阪大学大学院医学系研究科）

P10-01 AIを用いた手術室運営・手術室看護師支援機能の検討・調査

関口 亮（国立がん研究センター東病院）

P10-02 簡易的に医療費が計算できる Web ページの制作

大浦 秀斗（大阪電気通信大学）

P10-03 下肢静脈瘤のリスク因子と血管の弾性特性との統計学的分析

片井 徹平（大阪電気通信大学）

P10-04 感染防止自己防護具の緊急製作・提供・使用におけるリスク軽減のためのドキュメントセット

吉岡 純希（慶應義塾大学 SFC 研究所）

P10-05 AI心理学メンタルヘルスシステムの開発

松木 匠（広島工業大学工学部）

P10-06 糖尿病患者の足白癬判断支援のための足底写真画像からの白癬領域推定の試み

野口 博史（大阪市立大学大学院工学研究科電子情報系専攻）

P10-07 加速度センサデータを用いた看護行動の識別

高木 章裕（東京電機大学大学院情報環境学研究科）

P10-08 線虫を用いた抗老化研究

熊谷 拓実（広島工業大学工学部電子情報工学科）

P10-09 JS divergence を用いた年間ナースコール呼量のクラスタリング

大野 学（神戸大学）

P10-10 スキン-テア重症度自動推定手法の開発：機械学習手法の検討

野寄 修平（東京大学大学院医学系研究科健康科学・看護学専攻）

大会2日目：25日（日）

ポスターセッション11 看護技術(2)、教育

13:20～14:50

座長：高橋 弘枝（大阪府看護協会）

P11-01 整形外科病棟に勤務する看護師と看護助手の滞在場所と滞在時間及び看護項目の可視化：夜勤帯の分析

大滝 千文（神戸大学大学院保健学研究科）

P11-02 超音波検査装置を用いた穿刺成功・中途抜去（Catheter failure）予防のための末梢静脈カテーテル留置アルゴリズムの効果：実践報告

阿部 麻里（東京大学大学院医学系研究科）

P11-03 下肢浮腫を有する慢性心不全患者に対する下腿筋を活用したストレッチの効果

浅田 優也（金沢大学医薬保健研究域）

P11-04 腹部マッサージによるブリストルスケール・腹部剛性・開脚角度への効果

数藤 弘人（金沢大学）

P11-05 看護師・コメディカルを対象としたケアのものづくりワークショップの構築

宮川 祥子（慶應義塾大学看護医療学部）

P11-06 上肢前腕静脈穿刺時の効果的な静脈血管拡張を促す駆血圧と収縮期血圧値（SBP）との関連性

中島 一成（武庫川女子大学看護学部・大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻）

P11-07 女子大学生における経穴押圧刺激による冷水負荷後の脈波の変化

関谷 まり（兵庫県立大学大学院応用情報学科・奈良学園大学）

P11-08 携帯端末を用いた新人看護師の与薬情報システムのプロトタイプ構築

松本 翔（東洋大学大学院理工学研究科）

P11-09 蜂窩織炎再発リスクを有する下肢リンパ浮腫患者の真皮・皮下組織のエコー所見

臺 美佐子（東京大学大学院医学系研究科）

大会2日目：25日（日）

シンポジウム

15:00～15:30

座長：生田 幸士（立命館大学・フジイシステム研究所・大阪大学・東京大学）

医看工芸連携による共創コミュニケーションと知的財産マインドの醸成：「対話・共感・観察」が教えてくれること

吉田 悦子（大阪大学知的基盤総合センター）